

平成 24 年 2 月 16 日

柄木田製粉株式会社
品質保証室

受託製粉料金改定について

弊社が県内小麦生産の振興と地粉消費拡大の一環として、平成 14 年に石臼製粉機を導入・稼動開始した当時から徴収してきた受託製粉料金について、今後、受入小麦の安全性確認に必要な手数料を別途徴収することと致しました。

また、今まで弊社が買い取っていたふすま（製粉時発生）は、原則返却することとし、お客様でお引き取りされない場合は、安全性の確認後、弊社が無償でお受け致します。

製粉した小麦粉の包装料金は、従来小袋包装のみ別途追加料金を徴収致しておりましたが、包装資材の高騰・処理経費が増加しており、包装資材についても追加料金を設定させて頂きます。

検査：従来から、水分・灰分・蛋白等の分析、夾雑物・病害虫等の外見検査を実施し、安全な小麦のみを受け入れていましたが、福島第一原発の事故に起因する放射性物質の拡散、汚染によって、農作物の放射能残留が問題になっています。

弊社では放射性物質の自社分析体制を整備し、受託製粉小麦の放射性物質確認が可能となったため、3月の受け入れ小麦から検査を実施致します。

基準：製粉用小麦の残留放射線基準が今後更に下がる可能性もありますが、当面 20bq/Kg 以下をお受け致します。

アレルギー物質：玄そばの混入した小麦はお受けできません。

料金：	①受入手数料：	2, 0 0 0円／LOT／回
	②製粉料：基本料金	1, 5 0 0円／3 0 Kg 以下
	追加料金	5 0 円／Kg
	③ふすま買取料金：	無償
	④包装料：	2 5 ・ 1 0 Kg 5 0 円／袋
		3 Kg 脱酸素剤入り 8 0 円／袋
	⑤送料：	委託者様ご負担
	⑥追加事項：	実費